

領 収 証

№ 034841

けいの常夫 様

領収金額 ¥76,725-

上記の通り領収致しました

令和4年 4月 11日



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより vol. 20 印刷代 ¥17

領 収 証

№ 035261

けいの常夫 様

領収金額 ¥80,575-

上記の通り領収致しました

令和4年 7月 8日



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより vol. 21 印刷代 ¥17

領 収 証

No 035290

けいの常夫 様

領収金額 ¥69,300-

上記の通り領収致しました



令和4年10月14日

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより vol.22 印刷代 17

領 収 証

No 035810

けいの常夫 様

領収金額 ¥69,080-

上記の通り領収致しました



令和5年1月18日

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより vol.23 印刷代 17

# 領 収 書

令和 5 年 1 月 27 日

慶野 常夫 議員

金 額  
(消費税込)

425円

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(令和4年12月21日報告会開催)

佐野市議会報告会運営委員会委員長 小倉 健一



発行人：けいの常夫  
連絡先：マレリ労組 佐野分会内  
〒327-0816 佐野市栄町8番地  
TEL：0283-21-6147  
FAX：0283-21-8040  
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



# けいの常夫 議会だより

vol.20 Spring  
2022 春号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。皆さまの声を原動力とし、速やかに動くことを強く意識し「笑顔あふれる佐野市」を作るために全力を尽くしてまいります。令和4年第2回定例会（2月定例会）は2月25日から3月23日の日程で開催されました。本会議では1400万円を追加し、総額596億9700万円とする本年度一般会計補正予算や、令和4年度一般会計当初予算など29議案を原案通り可決いたしました。また3月4日には市政に対する一般質問を行い、「公用車について」・「電気自動車を活用した災害対応力強化について」・「羽田工業団地の民間企業との災害協定に向けた取り組みについて」・「新型コロナウイルスについて」の4点質問させていただきました。

## 一般質問概要 令和4年2月定例会（要旨）

### ①「公用車について」

**Q** 環境に優しく災害に強い持続可能なまちづくりを推進していくために、電気自動車の普及を推進して欲しいと思いますが、本市のお考えをお伺いします。

**A** 今日、世界各地で地球温暖化防止のための取り組みが推進されておりますが、本市も第4次佐野市役所地球温暖化対策実施計画の中で、低燃費車、低公害車の積極的な導入を掲げておりますので、今後、計画的に電気自動車の普及に取り組んでまいりたいと考えております。電気自動車普及の今後の取り組みでございますが、集中管理車（財産活用課の所管車両）の車両の変更時期が来ますので、その車両の変更時期に合わせて、更新台数の一定数、一応最初は1割程度を目標に電気自動車の入替えを順次行っていければと考えております。



慶野常夫 議員

### ②「電気自動車を活用した災害対応力強化について」

※この質問は令和2年6月定例会・9月定例会に行っており3回目です。

**Q** 有事の際に、避難所や災害の拠点となる場所等において、排出ガスや騒音等を発生させることなく、電力を供給することで、利用する方へ安心と快適な空間を提供するとともに、地域社会で脱炭素社会の実現を目指すため、電気自動車からの電力供給が可能な民間企業との災害協定をぜひ締結すべきと強く考えますが、本市のお考えをお伺いします。

**A** 本市では、自動車から直接給電が可能であり、かつ燃料でも発電が可能なプラグインハイブリッド自動車を販売しております自動車メーカーと昨年3月、災害協定を締結いたしました。現在、新たに1社と災害協定を締結する調整を開始したところでございます。災害時におきましては、電力の供給源を確保することは大変重要であり、そのためにはより多くの企業との災害協定の締結が必要だと認識しております。今後も各自動車メーカーなどの企業との締結を推進してまいります。



### ③「羽田工業団地の民間企業との災害協定に向けた取り組みについて」

※この質問は令和元年12月定例会・令和2年6月定例会に行っており3回目です。

**Q** 大規模な河川氾濫をもたらした令和元年東日本台風の際に、才川河川の越水と秋山川の決壊等の影響により、吾妻地区の下羽田町のほとんどの道路が冠水し、家屋の浸水被害のほか自動車や農業用トラクターなどの農機具等の浸水被害がありました。その状況の中、下羽田町にあります羽田工業団地は道路及び敷地内が全く冠水していない状況であったため、町内の方々から、台風などの大規模な自然災害の際に、自動車や農機具等を対象に羽田工業団地の民間企業の駐車場などに避難することができるようにして欲しいと多くの声があり、以前、災害時に自動車や農機具等の浸水被害対策として、民間企業への安全な避難場所を確保する為の災害協定を提案させていただきましたが、本市はどのような取り組みを行ったかお伺いします。

**A** 羽田工業団地内の取りまとめ企業様へ何度かお話しさせていただき、各企業様へ意見聴取や調整をお願いしました。しかし、多くの課題もございまして、協定の締結には至っておりません。課題としては、各企業様が大雨や台風接近時など、自社の社員を早めに帰宅させるなど、自社社員の安全確保が第一優先であるとのご意見を伺っているところでございます。また、施設の開閉、保全、管理責任の所在など様々な課題がございます。なお、羽田工業団地は、0.5～3.0メートル未満の洪水浸水想定区域にも該当しており災害協定には適さない場所であることも最大の要因となっております。

最後に要望として、羽田工業団地は0.5～3.0メートル未満の洪水浸水想定区域となっていることについては地域の皆様は十分理解しています。その中で大切な自動車や農機具車両を避難させて欲しいと思っていますので、これからも鋭意努力をしていただき災害協定締結に向けてのお願いをいたしました。



### ③「新型コロナウイルスについて」



**Q** オミクロン株については、感染拡大の速度が非常に早く、現在、ピークは越えたものの高止まりをしております。新型コロナウイルス感染症の発生を抑えるためには、一人ひとりが最新の知識を身につけて正しく対策を行っていくことは何よりも重要であると考えます。佐野市の感染者数が日々公開されている中、市民の感染対策について今一度本市の見解をお伺いします。

**A** 感染拡大防止のため市民の皆様には大変ご不便をおかけしていることもありますが、なかなか期待以上に感染数が減っていないのが今の現状でございます。このことを踏まえ、今後も手洗いですとかマスク着用、3密回避など、本当に基本的な感染防止対策のほうをさらにお願ひしていくことと、体調不良時には医療機関の早期受診等を行っていただきたいと思っております。また、ワクチン接種の3回目を今現在行っておりますので、接種可能な時期が参りましたらご希望されている方につきましては、早めの予約をしていただきまして早期に接種をしていただくこともお願いしていきたいと思っております。

## おしらせ

### ウクライナ救援へ日赤に 30万円を寄付など

佐野市議会議員親睦会はウクライナ人道危機救援金として、日本赤十字社県支部市地区に30万円を寄付いたしました。

また、佐野市議会は3月7日の本会議で「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決いたしました。



## 活動 Topics



**佐野市生活路線バス デマンド交通「佐野南部エリア」出発式**  
令和4年4月2日より、デマンド交通「吾妻エリア」の運行区域を植野地区南部地域まで拡大し、新たにデマンド交通「佐野南部エリア」として運行を開始しました。多くの皆様にご利用いただけたらと思います。



**佐野市立葛生義務教育学校 校舎見学会**  
令和2年(2020年)4月1日にあそ野学園義務教育学校が本市初の施設一体型小中一貫校として開校し、令和5年度(2023年度)には葛生義務教育学校が同じく小中一貫校として開校となる予定です。そこで今回、佐野市立葛生義務教育学校の校舎見学会が行われました。

## こんな相談事がありました



### 赤色点線箇所が大規模道路 補修したところ

大型車両が通ると家に振動があり困っています。自宅の前を大型車両が通行するたびに振動があり、市で道路補修を行ったが改善されなかったとのことでした。  
→この度、市で再検討を進め大規模な道路補修を行い振動が改善されました。

## 皆様もお困りごとがありましたら 一報ください



吾妻アンダーに水溜りがあるので改善して欲しい。通学路でもある吾妻アンダーは、雨と雪などの悪天候により広範囲に水が溜まってしまいます。

→市に道路の改善を要望し、排水溝の点検及び清掃を行っていただきました。

※アンダー内舗装の損傷が目立つため常に水溜りがあります。

再度、舗装改修の要望をしております。



発行人：けいの常夫  
連絡先：マレリ労組 佐野分会内  
〒327-0816 佐野市栄町8番地  
TEL：0283-21-6147  
FAX：0283-21-8040  
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



# けいの常夫 議会だより

vol.21 Summer  
2022 夏号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。皆さまの声を原動力とし、速やかに動くことを強く意識し「笑顔あふれる佐野市」を作るために全力を尽くしてまいります。令和4年第3回定例会（6月定例会）は6月3日から6月20日の日程で開催されました。本会議では本年度一般会計補正予算など8議案を原案通り可決しました。また、北関東自動車出流原パーキングエリア周辺の総合物流開発整備に関する周辺住民への説明や意見聴取の場の設置を求める陳情も採決しました。6月10日には市政に対する一般質問を行い、「第4次佐野市観光推進基本計画について」・「才川に隣接する土地に無許可で搬入された土砂について」の2点質問させていただきました。

## 一般質問概要 令和4年6月定例会（要旨）



慶野常夫 議員

### ①「第4次佐野市観光推進基本計画について」



市管理の体験型宿泊施設、あきやま学寮等、蓬山ビレッジ、根古屋森林公園の利便性向上を図るための受入れ環境整備について、どのようなことを行っていかお伺いいたします。

**A** 各施設とも経年劣化等による修繕を定期的に繰り返しておりますので、利用者が安全に安心して利用できるよう、指定管理者からの報告や現地調査、ヒヤリングにより施設の状況を把握し、計画的な修繕を行いたいと考えております。また、テレワーク等が浸透し、働き方が多様化しておりますので、ワーケーション等の滞在型旅行にも対応できるよう、Wi-Fi環境の整備に向けた検討を行い、利用者の利便性向上を図ってまいりたいと考えております。



集客力のある佐野プレミアム・アウトレット、佐野厄よけ大師及び道の駅どまんなかたぬまとの連携した事業を実施し、市内への回遊を推進しますとありますが、その事業内容をお伺いいたします。

**A** 佐野プレミアム・アウトレットにおいて、佐野市観光協会及びJA佐野と連携し、佐野まるっとマルシェを定期的に開催いたしまして、市内外の来訪者に対して本市の観光PRを実施しており、佐野ならではのものや旬のものなどを販売、見頃を迎えた花スポットなどの情報発信等を行っております。今後佐野厄よけ大師や道の駅どまんなかたぬまなど、集客力が見込める場所におきましても本市の観光PRを実施し、市内観光スポットへ回遊していただくよう促したいと考えております。

### ②「才川に隣接する土地に無許可で搬入された土砂について」 ※この質問は平成31年2月定例会に行っており2回目です。



平成30年10月頃から才川に隣接する土地に無許可で搬入された土砂が山のように積み上げられている場所があります。これは、佐野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生に防止に関する条例に基づく土砂等の埋立て等の許可を受けておりません。今現在3年以上も経過しており、土砂が減るどころか増え続けているのが現状です。現時点の現状をお伺いいたします。

**A** 才川に隣接するご指摘の土砂につきましては、私も（市民生活部長）現場のほうを確認させていただきました。ご指摘のとおり、佐野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生に防止に関する条例に基づく許可を受けておりません。定期的なパトロールや原状回復に向け、行為者に対し撤去指導を行ってまいりましたが、いまだに撤去されていない状況でございます。

また、平成31年2月定例会においてご指摘いただき翌月の3月と令和3年10月の2回にわたり、撤去期限を定め原状回復するよう措置命令を発出しておりますがいまだに履行されていない状況でございます。



栃木県資源環境推進課や栃木県県南環境森林事務所との連携についてどのように対応しているのかお伺いいたします。

**A** これまでに栃木県資源環境推進課や栃木県県南環境森林事務所と連携しながら、合同で現地パトロール及び現地立入調査を実施しております。その際には、行為者に対して土砂を撤去し原状回復するよう口頭で指導を行っております。



災害は予期せず起こります。大雨などで無許可で搬入された土砂が才川に崩落し川がせき止められた場合、本市ではどのような対応をしていただけるのかお伺いいたします。

**A** まず、地域の浸水被害ということが想定されます。被害の状況にもよりますが、一般的にはまずは人命救助、これが最優先と考えます。同時に地域住民の皆様の避難誘導を行います。その後、河川管理者など関係機関と連携しまして被害拡大防止に向けた対応を行うことが考えられます。





最後に下記のような意見・要望を述べました。

吾妻地区には地元有志のボランティア団体「才川河川環境問題改善委員会」がごございます。主な活動は才川の河川環境見回りや監視、また各町内の意見集約、また行政機関との交渉会議等をしております。5月15日にはボランティアメンバー約20名ほど集まり才川河川敷の雑草や立木伐採を行い、また5月18日は団体メンバー3人、県議の方と私で栃木県安足土木事務所に伺い才川河川内の環境整備に関する要望を行ってまいりました。もちろんこの無許可で搬入された土砂の撤去についても要望事項に入っております。このように地元でも無許可で搬入された土砂の改善に向けてしっかり取り組んでいることをお話し、佐野市に対し無許可で搬入された土砂の完全撤去に向けてさらに栃木県と連携を密にさせていただき引き続きのお願いいたします。



## 活動Topics



**地元ボランティア団体との草刈り・立木の伐採作業**  
 地元有志のボランティア団体「才川河川環境問題改善委員会」の皆様方との草刈り・立木の伐採を行い気持ちいい汗をかきました。参加された皆様ありがとうございました。



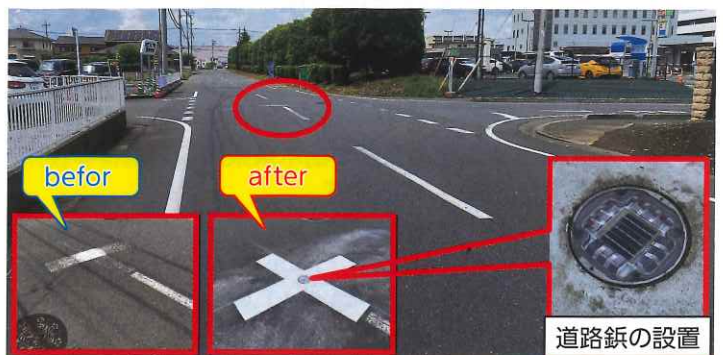
**佐野市消防団夏季点検**  
 田沼グリーンスポーツセンターに於いて、『令和4年度佐野市消防団夏季点検』が行われ、総務常任委員会委員長として参加いたしました。消防団員の皆様方いつもありがとうございます。

## こんな相談事がありました



**砂利道の市道を自動車が通行できるようにして欲しい。**  
 日常的に使っている道路がガス工事の関係で一時的に通行ができなくなってしまう。そこで砂利道の市道を走行したいので改修して欲しい。  
 → 佐野市の道路河川課に要望し、舗装されていない市道に砂利を撒き改修をしていただきました。

## 皆様もお困りごとありましたら一報ください



**道路の十字路マークが消えかかっていて安全上問題あるので改善して欲しい。**  
 佐野新都市バスターミナルの駐車場の十字路の白文字が消えかかっており安全上問題があるので早急に直して欲しい。また、安全性向上のために道路鋲を新規に設置して欲しい。  
 → 佐野市の道路河川課に交差点中央部の十字マーク施工と道路鋲の設置を要望し改善していただきました。



発行人：けいの常夫  
連絡先：マレリ労組 佐野分会内  
〒327-0816 佐野市栄町8番地  
TEL：0283-21-6147  
FAX：0283-21-8040  
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



# けいの常夫 議会だより

vol.22 Autumn  
2022 秋号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。より身近で市民の皆様の大切な声に対し素早く反応し行動し参りますので、引き続きよろしくお願いたします。令和4年9月定例会は9月2日から9月27日の日程で開催され、本会議では令和3年度一般会計歳入歳出の認定など20議案を可決しました。8日には市政に対する一般質問を行い、「公有地の放置竹林について」、「桃・梨の盗難について」、「佐野市指定ごみ袋について」の3項目質問させていただきました。

また、27日の最終日に追加提出された市立小中学校などで使う液晶ディスプレイ等の取得など2議案も可決し、閉会しました。

## 一般質問概要 令和4年9月定例会（要旨）



### ①「公有地の放置竹林について」

**Q** 吾妻小学校から渡良瀬川に架かる高橋大橋までの県道223号沿いに放置竹林が3箇所あり、ごみの不法投棄やごみのポイ捨てが多く見られます。また、この県道223号線の直ぐ近くに吾妻小学校の通学路があり放置竹林が邪魔をして通学路が見えないことから防犯上問題となっています。放置竹林の伐採をしていただき、伐採した竹について有効活用を検討して欲しいと思います。

**A** 公有地における放置竹林の把握につきましては、各所管課において維持管理上の現地確認や近隣住民の皆様からの連絡などにより現状を把握しているところです。放置竹林など管理がなされていない場所につきましては、ご指摘のとおり、ごみの不法投棄やポイ捨ての要因の一つであると考えています。このようなごみの不法投棄やポイ捨てをなくすためには、土地所有者等による伐採などの環境整備、棚などの設置による適正な土地の管理が必要であると考えています。この県道沿いの3箇所の放置竹林につきましては、密集した篠竹が高さ3メートル以上に伸び、不法投棄されたごみも見受けられます。また、認定外道路などにも竹が生えており、通行に支障を来し、見通しも悪いなど防犯上好ましくないものと思われます。放置竹林の伐採ですが、竹林周辺には市で管理する公有地のほかに、農業用水路や農地等もあります。まずは、竹の生えている範囲や土地の所有者、管理者等の確認調査を実施した上でその対応を検討するとともに、竹の有効活用についても調査研究したいと考えています。

#### 最後に要望として述べた意見

この放置竹林は地域の多くの皆様方が困っている問題です。今後、様々な調査をしていただき、放置竹林の伐採に向けてよろしくお願いたします。また、吾妻地区としてボランティア団体などがありますので、地域でも協力できることは出来る限り協力させていただきます。



### ②「桃・梨の盗難被害について」

**Q** 近年、生産者の方々が日々丹精込め作られた農産物が盗まれる被害が全国各地で起きており、生産者の皆様にとっては大変深刻な事態です。先日の下野新聞に桃の大量盗難被害についての記事によれば、この被害に遭われた大半は、桃・梨の直売所が点在している佐野フルーツライン周辺の果樹農家の方々に、記事には「今年は例年を上回る7件も発生しており、大量の桃が消えるケースが多い」とのことでした。また、直売組合長のお話によりますと、多忙で警察に届けない人もいるとのことで、現在公表している件数よりもっと多くの被害が出ているものと推測します。果樹農家の方々も夜間パトロールなどを行っておりますが、広大な果樹園の防犯は容易ではなく、被害に遭った方の経済的、心理的な損害はとて大きいと思います。そこで、盗難被害に対する本市の認識と、果樹農家が行う盗難防止対策についての補助事業があるのかお伺いたします。

**A** 農産物の盗難被害が数多く発生していることにつきましては、被害を受けた果樹農家のご心痛は計り知れないものと重く受け止めています。このことを受け、本市としては関係機関、団体と共有を図り、各生産者への周知、注意喚起を行うほか、佐野警察署との連携を図り、パトロールによる警戒活動、様々な広報手段を活用し、警戒を呼びかけています。また、令和4年9月1日付で栃木県農業協同組合中央会、栃木県農政部、栃木県警察本部生活安全部の3者において、とちぎの農産物等盗難防止に関する協定書が締結され、より一層の盗難防止対策の強化が見込まれています。本市としても今以上に関係機関と連携を図ってまいります。

盗難防止対策についての補助事業ですが、本市や栃木県では行っていませんが、本市と佐野農業協同組合等で組織しています佐野市園芸振興協議会にて支援事業を行っています。これまでに行った事業では、産地育成事業の一つとして、令和2年度に協議会会員275名に対し「防犯パトロール実施中」ののぼり旗を配布しており、今年度におきましても同事業にて防犯用ののぼり旗を配布する準備を現在進めています。

#### 最後に要望として述べた意見

本市や栃木県での盗難防止対策についての補助事業がないとのことで残念な思いです。先日、果樹農家の方から防犯カメラの設置費用に対する設置費用補助について相談を受けました。果樹農家は大変ご苦労されている現状をご理解いただき、これからも引き続き盗難防止対策の支援・強化をお願いいたします。







## ①「佐野市指定ごみ袋について」

本市では、資源ごみ、燃えないごみ、有害ごみを指定のステーションに出す際には、佐野市指定ごみ袋に入れることになっています。この袋の原料樹脂はポリエチレンが使われております。このポリエチレンは原料が安くて加工しやすい反面、燃焼時に二酸化炭素が発生してしまうことから地球温暖化の要因とされ、環境面で懸念があります。近年、カーボンニュートラルの考えから、より環境に良い取組として、市が指定したごみ袋の材料を燃焼時の二酸化炭素の排出量の削減が期待されるバイオマスプラスチックを使用したものに変える動きがあります。本市もカーボンニュートラルの考えから、佐野市指定ごみ袋をポリエチレンからバイオマスプラスチックを使用したものに変えてはどうかと考えますが、本市のお考えをお伺いいたします。

**A** ご指摘のとおり、佐野市指定ごみ袋を環境に優しいバイオマスプラスチックに変えることは、脱炭素社会の実現に寄与する取組の一つであると考えますので、今後検討したいと考えます。



### 最後に要望として述べた意見

バイオマスプラスチックを使用した佐野市指定ごみ袋の導入の期待される効果としては、二酸化炭素の削減と環境への関心が高まるものと思っておりますので、よろしくお願いたします。また、燃えるごみを出す際の袋も佐野市指定ごみ袋同様にバイオマスプラスチックを使用したものに変えていくように研究していただき環境に優しい取組の促進をお願いいたします。

## 令和3年度 決算審査特別委員会 (一般会計決算、特別会計決算及び企業会計決算を認定)

令和3年度一般会計決算、特別会計決算及び企業会計決算の認定についての各議案が提出され、議会では、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、9月16日、20日、21日、22日の4日間にわたり審査を行いました。特別委員会では一般会計決算に19人、各特別会計決算等に16名の委員が質疑を行い、市に対する決算審査要望書を取りまとめ、市当局に提出しました。



慶野常夫 委員

## 活動 Topics



2022年10月1日から  
栃木県 [時間額]  
最低賃金 **913円**

2022 栃木地方最低賃金改定額周知キャンペーン街頭宣伝行動  
10月1日から栃木県の地域別最低賃金が882円から931円に引き上がり、JR佐野駅南口において周知キャンペーン(チラシ入りティッシュ配布)を行いました。



いちご一会とちぎ国体総合開会式 (10月1日)  
第77回国民体育大会『いちご一会とちぎ国体』は、宇都宮市のカシマスタジアムとちぎに天皇、皇后両陛下をお迎えして総合開会式が行われました。

## こ んな相談事がありました

雨が降ると浸透マスが溢れて周辺の畑が冠水してしまう。

国交省が行っている渡良瀬川堤防工事関連の道路改修の関係で、少しの雨で改修した道路沿いの側溝(浸透マス)から水が溢れ畑が冠水してしまうので何とかして欲しい。

→ 佐野市の道路河川課に要望し、市から国交省に対し、畑が冠水しないよう改修工事をしていただくよう依頼しました。

雨水が浸透マスに流れ、地中に浸透するものであるが、浸透しきれずここから横の畑に水が溢れてしまう。



水が溢れ、畑に流れる。



穴をあけて水を側溝にながれるようにしました。

皆様もお困りごとありましたら  
一報ください



発行人：けいの常夫  
連絡先：マレリ労組 佐野分会内  
〒327-0816 佐野市栄町8番地  
TEL：0283-21-6147  
FAX：0283-21-8040  
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



# けいの常夫 議会だより

vol.23 Winter  
令和5年 冬号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。議会だより第23号を発行させていただく運びとなりました。令和4年12月定例会は12月2日から12月19日の日程で開催され、本会議では本年度一般会計補正予算や副市長を1人と定める条例改正など計18議案を原案通り可決しました。また世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の関係者が提出した、特定の宗教団体や関連団体との関係遮断の回避などを求める陳情を全会一致で不採択としました。また7日には市政に対する一般質問を行い、「電気自動車の普及促進について」・「通学用ランドセルについて」・「都市公園の駐車場について」の3点質問させていただきました。

## 一般質問概要 令和4年12月定例会（要旨）

### ①「電気自動車の普及促進について」



電気自動車の普及には、充電インフラの整備が必要であると考えます。本市の充電インフラ整備についてのお考えをお伺いいたします。



**A** 電気自動車の普及には充電インフラの整備が重要であると認識しています。佐野市といたしましては、市民の皆様の意識改革と行動変容を促すことが重要であると考え、住宅への電気自動車充電設備を設置した場合の補助制度を本年度10月に創設しております。充電インフラの整備に関する具体的な取組につきましては、来年度策定予定の2050年カーボンニュートラルに向けたロードマップ及び2030年カーボンハーフに向けたアクションプランの中で検討してまいりたいと考えております。

#### 要望として述べた意見

本市は2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロにする、佐野市ゼロカーボンシティ宣言を10月にいたしました。この実現を目指すため、自治体が先頭に立ち様々な取組をしていく必要があると思っています。まず、この佐野市役所の庁舎南側の市民広場駐車場に電気自動車の急速充電器を設置していただくなど、インフラ整備の推進をよろしくお伺いいたします。

### ②「通学用ランドセルについて」



ランドセル工業会による調査では、令和4年4月入学のランドセルの平均価格は5万6,425円となっています。ここ数年、ランドセルの平均価格は上昇傾向にあります。ランドセルが高価で購入が難しい家庭があると推測します。そこで、安価で軽くて背負いやすいリュックサックも選択肢としたらどうかと思います。そこで提案ですが、時代に合わせ軽量化された通学用リュックサックを採用し、新1年生に無料で支給するよう研究して欲しいと考えますがお考えをお伺いいたします。



**A** 今後は時代に合わせた様々な対応が必要になると捉えております。通学用リュックサック等の使用につきましては、各学校の実情に合わせた対応を基本としますが、今後児童や保護者の実情や要望、またランドセル及びリュックサック等のメリットやデメリットなど、様々な角度から研究してまいりたいと考えております。

#### 要望として述べた意見

通学にランドセルが使われている国は少なく、ほとんどの国でランドセルは使われていないようです。ランドセルに比べ、リュックサックのようなもののほうが軽くて背負いやすいのではないかと、またランドセル文化に疑問を持つ方もいるようです。今度機会がありましたら保護者や児童の方々から意見を聞き取りしていただき研究をよろしくお伺いいたします。

### ③「都市公園の駐車場について」



都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市の景観の形成、都市環境の改善、都市の防犯性の向上、生物多様性の確保、豊かな地域づくりに資する交流の空間等の多様な機能を有する根幹的な施設であり、本市でも多くの都市公園があります。この都市公園の駐車場についての基本的な考え方をお伺いいたします。



**A** 都市公園につきましては、公園の種別に応じた規模及び配置が、都市公園法及び佐野市都市公園条例で定められております。そのうち、本市が管理する都市公園の多くは、公園の近隣に住む住民の方が利用される街区公園、近隣公園、地区公園であり、徒歩圏内の住民の利用を想定しております。したがって、これらの公園には駐車場を設置していないのが現状でございます。



要望として述べた意見

都市公園は徒歩圏内の住民の方々の利用を想定しており駐車場の設置はないとのことですが、子供たちが遊びたくなるような魅力的な公園、また安全な遊具がある公園が徒歩圏内にない場合は、どうしても目的の公園まで車で行き利用する方もいらっしゃると思います。現在、日常的に路上駐車が見られる公園には注意喚起を目的とし駐車しないように看板の設置検討をお願いいたします。

# 活動 Topics



総務常任委員会の行政視察を実施いたしました。(令和4年10月17日：岐阜県恵那市 18日：愛知県半田市)  
 岐阜県恵那市において、「恵那市消防団 大規模災害隊について」、また愛知県半田市においては、「マイレポはんだについて」研修をさせていただきました。今回勉強させていただいた先進的な取組については、これからの活動に活かしていきたいと思っております。



第42回消火競技会(令和4年11月9日)  
 佐野市の運動公園多目的広場におきまして第42回消火競技会が開催され市議会を代表して挨拶をさせていただきました。



佐野市二十歳のつどい(令和5年1月8日)  
 佐野市では佐野会場、田沼会場、葛生会場を合わせまして約1,100人の方が二十歳を迎えられました。誠にありがとうございます。

## こ んな相談事がありました

## 皆様もお困りごとありましたら 一報ください



渡良瀬川河川敷の環境整備をして欲しい。  
 渡良瀬川の河川敷に雑木や雑草が生い茂っている場所があり、環境や防災などの面で問題があるため環境整備をして欲しいとの声がありました。  
 → 佐野市の道路河川課に相談し、佐野市から国交省に対して環境整備の要望をしていただいた結果、国交省において整地を行っていただきました。



あぶつか公園のフェンスが老朽化しているので改善して欲しい。  
 あぶつか公園のフェンスが老朽化(変形や穴があいている)ので、公園全体のフェンスを点検し改善をして欲しいとの声がありました。  
 → 佐野市の都市整備課に要望し、公園全体のフェンス点検をしていただき老朽化した北側のフェンスを新しくしていただきました。